



## シンフォニア通信 第26号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

### ～ごあいさつ～

風薫る季節も駆け足で通り過ぎ、梅雨入りと共に時には夏の日差しも感じるこの頃になりましたが、ご家族の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

利用者の皆様も気温の変化で体調を崩さぬよう室温管理や衣服による調整など工夫をしながらお過ごしになっております。

さて、施設も3年目を迎えましたが、昨年度の総括では開設以来取り組んできた施設の目指す介護、「利用者様にとって生活に潤いや豊かさが感じられる生活」の実現や「納得の人生を歩んでいただく」ためのお手伝いを実践する。についてご家族の皆様や行政からも一定の評価をいただくことができました。

これも理事長や弘子先生が日々利用者一人ひとりとお会いし、健康面の観察を欠かさないなどの献身的な取り組みが施設にとって大きな支えとなっておりますが、同一敷地内に医療機関や保育園などが複合的に設置されている立地面での利点を生かし、健康管理面では医療との連携を図りご家族の不安を軽減していくための取り組みをすすめる。生活面では保育園児などとの世代間交流を始め、多くの人々と触れ合いや共同を通じて大家族のように過ごせる環境づくりを進める。ご家族様との関係では、施設を頻繁に訪れ利用者様と面会していただいている環境を生かし利用者様の身近な情報を共有し、必要とされるサービスに結び付けていく。等の取り組みが評価を得た要因ではないかと自負しているところです。

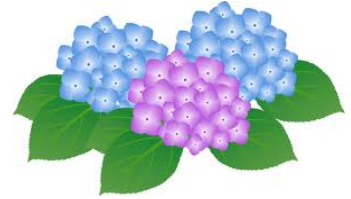
先日も宮古島市議会の常任委員会の委員や中国の視察団が医療と福祉の連携や複合施設としての取り組み、またお年寄りとこどもの触れ合いなどをテーマに視察に訪れましたが、施設職員にとっては各方面から関心をもって注目されることは大変誇りに感じますし、更に職員一人一人のスキルを向上させつつ、より良い介護につなげられるよう努めていかなければと改めて意を固くしたところでございます。

ご家族の皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 大家族  
特別養護老人ホーム シンフォニア  
施設長 檜村正男

## ～イベント紹介～

### ひよこハウスとの交流 『あじさい作り』



5月27日(火) ひよこハウスとの交流では園児達と一緒に色紙であじさいを作りました。利用者様の皆さんはあじさいの完成を嬉しそうに園児達と喜んでいました。園児達と握手を交わし「かわいいねー」とお声をかけていました。



### お誕生日会

毎月第3水曜日にお誕生日会を行っています。(変更になる場合もあります)その月のお誕生日の利用者様に職員よりお祝いの言葉とメッセージカードをプレゼントさせて頂いています。お誕生日会の日には昼食が特別食となり、おやつはデコレーションされたケーキが振舞われます。



ひよこ豊田の園児と保育士が作成した「しあわせのクローバー」です。シンフォニアの受付横に展示していますので、御面会に来られた際はぜひご覧ください。